

1 関数  $y = x^2 - 2ax + 1$  ( $0 \leq x \leq 2$ ) の最大値と最小値、およびそのときの  $x$  の値を次の各場合について求めよ。

- (1)  $a \leq 0$     (2)  $0 < a < 1$     (3)  $a = 1$     (4)  $1 < a < 2$     (5)  $2 \leq a$

$$y = x^2 - 2ax + 1 = (x - a)^2 - a^2 + 1$$

(1)  $a \leq 0$  のとき

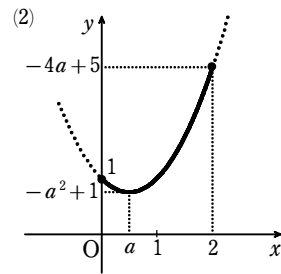
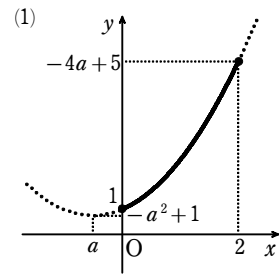
グラフは [図] の実線部分のようになる。

よって  $x = 2$  のとき最大値  $-4a + 5$ 、 $x = 0$  のとき最小値  $1$

(2)  $0 < a < 1$  のとき

グラフは [図] の実線部分のようになる。

よって  $x = 2$  のとき最大値  $-4a + 5$ 、 $x = a$  のとき最小値  $-a^2 + 1$



(3)  $a = 1$  のとき  $y = (x - 1)^2$

よって  $x = 0, 2$  のとき最大値  $1$ 、 $x = 1$  のとき最小値  $0$  ←  $-a^2 + 1$  に  $a = 1$

(4)  $1 < a < 2$  のとき

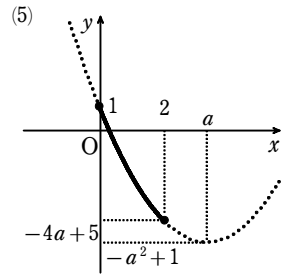
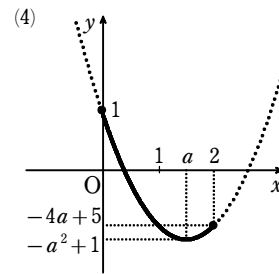
グラフは [図] の実線部分のようになる。

よって  $x = 0$  のとき最大値  $1$ 、 $x = a$  のとき最小値  $-a^2 + 1$

(5)  $2 \leq a$  のとき

グラフは [図] の実線部分のようになる。

よって  $x = 0$  のとき最大値  $1$ 、 $x = 2$  のとき最小値  $-4a + 5$



2  $a$  を定数とすると、2 次関数  $y = x^2 - 2ax + 2a^2$  について

- (1) 区間  $0 \leq x \leq 2$  におけるこの関数の最大値と最小値を求めよ。  
 (2) 区間  $0 \leq x \leq 2$  におけるこの関数の最小値が  $20$  であるとき、 $a$  の値を求めよ。

$$(1) y = x^2 - 2ax + 2a^2 = (x - a)^2 + a^2$$

全区間では  $x = a$  のとき最小値  $a^2$  をとるから、 $x = a$  の区間  $0 \leq x \leq 2$  に対する位置によって場合を分ける。

まず、最大値について、

- [1]  $a < 1$  のとき  $x = 2$  で 最大値  $2a^2 - 4a + 4$ 、  
 [2]  $a = 1$  のとき  $x = 0, 2$  で 最大値  $2$ 、  
 [3]  $1 < a$  のとき  $x = 0$  で 最大値  $2a^2$ 、

次に、最小値について

- [1]  $a < 0$  のとき  $x = 0$  で 最小値  $2a^2$   
 [2]  $0 \leq a < 2$  のとき  $x = a$  で 最小値  $a^2$   
 [3]  $2 \leq a$  のとき  $x = 2$  で 最小値  $2a^2 - 4a + 4$

- (2) (1) から [1]  $a < 0$  のとき  $2a^2 = 20$   $a < 0$  から  $a = -\sqrt{10}$   
 [2]  $0 \leq a < 2$  のとき  $0 \leq a^2 < 4$  から、 $a^2 = 20$  を満たす実数  $a$  は存在しない。  
 [3]  $2 \leq a$  のとき  $2a^2 - 4a + 4 = 20$  から  $a^2 - 2a - 8 = 0$   
 よって  $(a + 2)(a - 4) = 0$   $a \geq 2$  から  $a = 4$   
 [1]~[3] から  $a = -\sqrt{10}, 4$

3 関数  $y = x^2 - 2x$  ( $a \leq x \leq a + 1$ ) の最小値を  $b$  とすれば、 $b$  は  $a$  の関数となる。この関数を求め、そのグラフをかけ。

$$y = x^2 - 2x = (x - 1)^2 - 1 \quad (a \leq x \leq a + 1)$$

この関数のグラフは、点  $(1, -1)$  を頂点とする下に凸な放物線の一部で、右の図のようになる。

[1]  $a + 1 \leq 1$  すなわち  $a \leq 0$  のとき

$y$  は  $x = a + 1$  で最小となるから

$$b = (a + 1)^2 - 2(a + 1) = a^2 - 1$$

[2]  $a < 1 < a + 1$  すなわち  $0 < a < 1$  のとき

$y$  は  $x = 1$  で最小となるから  $b = -1$

[3]  $1 \leq a$  のとき

$y$  は  $x = a$  で最小となるから  $b = a^2 - 2a$

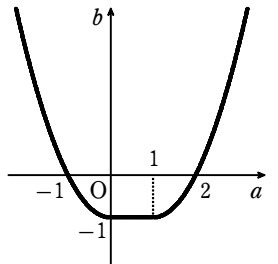
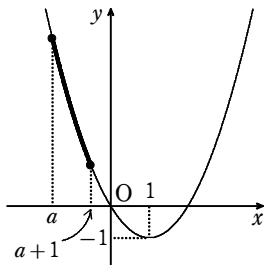
以上をまとめると

$$a \leq 0 \text{ のとき } b = a^2 - 1$$

$$0 < a < 1 \text{ のとき } b = -1$$

$$1 \leq a \text{ のとき } b = a^2 - 2a$$

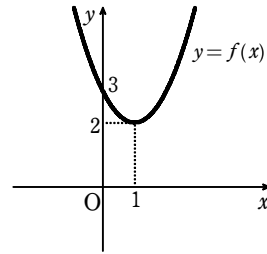
グラフは図のようになる。



4  $a$  を実数として、 $a \leq x \leq a+2$  で定義される関数  $f(x) = x^2 - 2x + 3$  がある。この関数の最大値、最小値をそれぞれ  $M(a), m(a)$  とするとき、関数  $M(a), m(a)$  のグラフを(別々に)かけ。

$$f(x) = (x-1)^2 + 2$$

よって、 $y=f(x)$  のグラフは、右図のようになる。



最大値について

[1]  $a+1 \leq 1$  すなわち  $a \leq 0$  のとき

$$M(a) = f(a) = (a-1)^2 + 2$$

[2]  $a+1 \geq 1$  すなわち  $a \geq 0$  のとき

$$M(a) = f(a+2) = (a+1)^2 + 2$$

よって、 $b=M(a)$  のグラフは、下の左図。

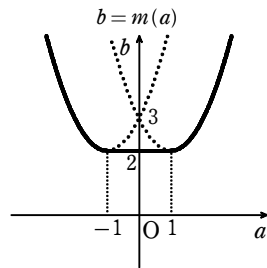
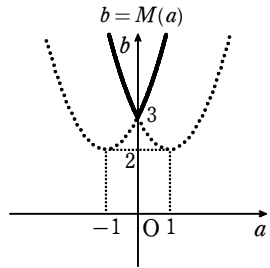
最小値について

[1]  $a+2 \leq 1$  すなわち  $a \leq -1$  のとき  $m(a) = f(a+2) = (a+1)^2 + 2$

[2]  $a \leq 1 \leq a+2$  すなわち  $-1 \leq a \leq 1$  のとき  $m(a) = f(1) = 2$

[3]  $a \geq 1$  のとき  $m(a) = f(a) = (a-1)^2 + 2$

よって、 $b=m(a)$  のグラフは、下の右図。



5 関数  $f(x) = x^2 - 4x + 3$  ( $a \leq x \leq a+2$ ) の最大値を  $M(a)$ 、最小値を  $m(a)$  とするとき、 $M(a), m(a)$  を  $a$  を用いて表せ。

$$f(x) = x^2 - 4x + 3 \text{ を変形すると } f(x) = (x-2)^2 - 1$$

関数  $y=f(x)$  のグラフの軸  $x=2$  と定義域  $a \leq x \leq a+2$  との関係で場合を分ける。

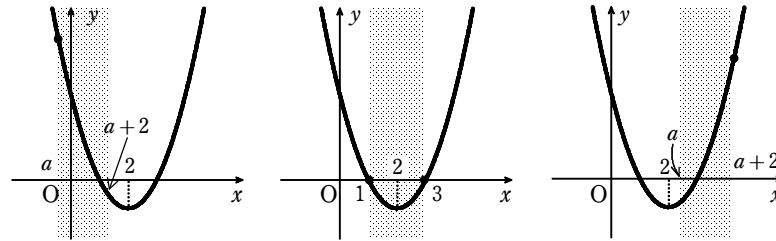
まず、最大値について、

定義域の中央の値  $a+1$  と軸  $x=2$  との関係から、

[1]  $a+1 < 2$

[2]  $a+1 = 2$

[3]  $2 < a+1$



[1]  $a < 1$  のとき  $M(a) = f(a) = a^2 - 4a + 3$

[2]  $a = 1$  のとき  $M(a) = f(1) = f(3) = 0$

[3]  $1 < a$  のとき  $M(a) = f(a+2) = (a+2)^2 - 4(a+2) + 3 = a^2 - 1$

以上から  $a < 1$  のとき  $M(a) = a^2 - 4a + 3$ 、 $a = 1$  のとき  $M(a) = 0$ 、

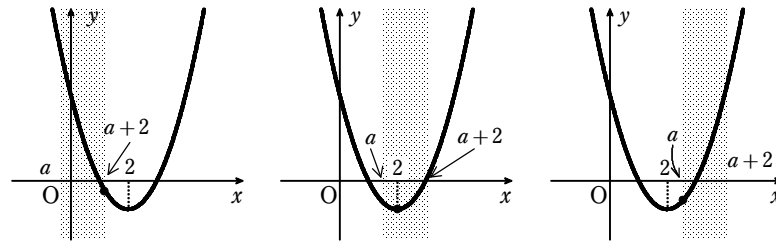
$1 < a$  のとき  $M(a) = a^2 - 1$

次に、最小値について、

[1]  $a+2 \leq 2$

[2]  $a < 2 < a+2$

[3]  $2 \leq a$



[1]  $a \leq 0$  のとき  $m(a) = f(a+2) = (a+2)^2 - 4(a+2) + 3 = a^2 - 1$

[2]  $0 < a < 2$  のとき  $m(a) = f(2) = -1$

[3]  $2 \leq a$  のとき  $m(a) = f(a) = a^2 - 4a + 3$

以上から  $a \leq 0$  のとき  $m(a) = a^2 - 1$ 、 $0 < a < 2$  のとき  $m(a) = -1$ 、

$2 \leq a$  のとき  $m(a) = a^2 - 4a + 3$

6 関数  $y = -x^2 + 6ax - a$  ( $0 \leq x \leq 3$ ) の最大値と最小値を求めよ。

$$\begin{aligned} y &= -x^2 + 6ax - a \\ &= -\{x^2 - 2 \cdot 3ax + (3a)^2\} + (3a)^2 - a \\ &= -(x-3a)^2 + 9a^2 - a \end{aligned}$$

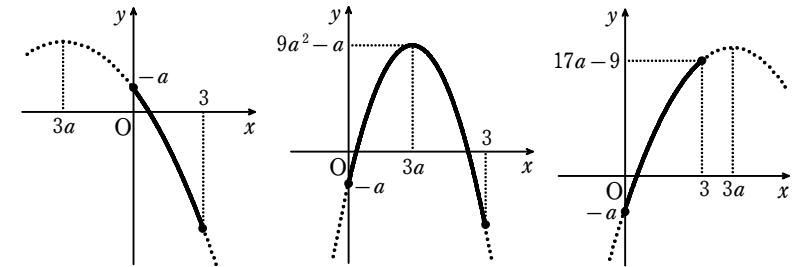
軸の方程式  $x=3a$  によって場合を分ける。

まず、最大値については、

[1]  $3a \leq 0$

[2]  $0 < 3a < 3$

[3]  $3 \leq 3a$



[1]  $a \leq 0$  のとき  $x=0$  で最大値  $-a$

[2]  $0 < a < 1$  のとき  $x=3a$  で最大値  $9a^2 - a$

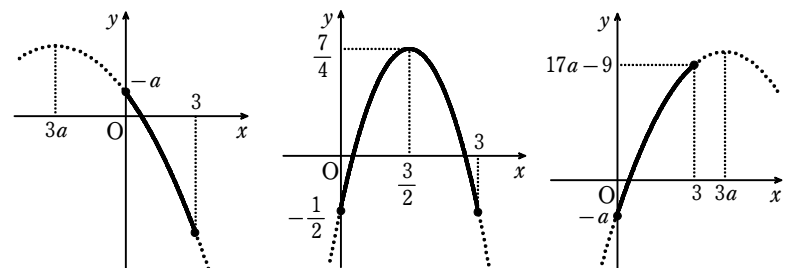
[3]  $1 \leq a$  のとき  $x=3$  で最大値  $-3^2 + 6a \cdot 3 - a = 17a - 9$

次に、最小値については、

[1]  $3a < \frac{3}{2}$

[2]  $3a = \frac{3}{2}$

[3]  $\frac{3}{2} < 3a$



[1]  $a < \frac{1}{2}$  のとき  $x=3$  で最小値  $17a - 9$

[2]  $a = \frac{1}{2}$  のとき  $x=0, 3$  で最小値  $-\frac{1}{2}$

[3]  $\frac{1}{2} < a$  のとき  $x=0$  で最小値  $-a$